令和8年度にいただいたご意見・回答

日付	分野	住宅・公園・景観
4月6日	ご意見	高山駅のトイレの管理について、意見を申し上げます。 これまでもトイレの汚れや臭いについて気になることがあり、改善されるとよいと感じておりましたが、今回、コンセント周辺にほこりが溜まっている箇所を見かけました。 電気設備周りのほこりは火災の原因となる可能性もあるため、安全面において不安を感じ、今回お伝えさせていただきました。 また、高山駅は地域の玄関口であり、多くの観光客が利用される場所でもあります。トイレの清潔さは、訪れる方の印象にも大きく影響するものと感じております。 設置からまだ新しい設備であるにもかかわらず、汚れや臭いが気になる状況であったため、清掃や点検の強化についてご検討いただけますと幸いです。 安全面および利用環境の向上のため、ご対応いただけますようお願い申し上げます。
	回答	この度は、高山駅のトイレの清掃に関してご不快な思いをさせてしまい、またご心配をおかけし、大変申し訳ございませんでした。 高山駅のトイレにつきましては、東口駅前広場と駅西交流広場のトイレは市が、改札の中はJRが管理しており、1日に3～4回、清掃を実施しております。 今後は、今回ご指摘いただいたコンセント周辺をはじめ、注意をはらってトイレ全体を見渡し、清潔で安心してご利用いただけるよう維持管理に努めてまいります。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。
4月6日	ご意見	川上別邸史跡公園の埋め込み自立案内看板が経年劣化によりプレートが脱落する可能性が大であり、早急な対応をお願いしたい。 場所は、川上別邸史跡公園の北側市道の左手西側交差点手前です。
	回答	この度は、川上別邸史跡公園の看板について、ご連絡いただきありがとうございます。 早速、現場を確認し、４月８日にプレートの補修と柱の補強を行いました。 今後は定期的に点検を実施し、引き続き市民や観光客の皆さんに安心してご利用いただけるよう努めてまいりますので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

5月19日	**ご意見**	朝5時過ぎ頃、散歩の途中で公園を通りかかったところ、数名の大人と小学生くらいの子どもたちが集まり、草や枝葉を撤去していました。子どもたちは泣いており、事情を聞いたところ、前日に公園管理者の方から「翌朝までに撤去するよう強く言われた」とのことで、登校前の早朝から親子で片付けを行っているとのことでした。 私が見た限り、その“秘密基地”は、一般的に想像するような危険な建造物ではなく、公園内で刈られたまま置かれていた草や枝葉を集めた、子どもたちなりの遊びの延長のようなものでした。 少なくとも、通行の妨げになるような規模でもなく、危険性が高いようにも感じられませんでした。 もちろん、市の管理する土地に無断で物を作ることについて、一定のルールが必要であることは理解しています。しかし今回、特に疑問を感じたのは、「なぜ翌朝までという極めて短い期限で、しかも子どもたちを登校前の早朝5時から撤去作業に参加させなければならなかったのか」という点です。 仮に教育的観点から「公共の場所では勝手に物を作ってはいけない」と伝える必要があったとしても、子どもたちにとっては、自分たちなりの工夫や想像力で遊び場を作った結果が、“泣きながら早朝に撤去させられる経験”として残ってしまったのではないでしょうか。 また、今回使用されていた草木は、外部から持ち込まれたものではなく、公園内で刈られた後に置かれていたものであったと聞いています。そうした状況も踏まえれば、もう少し柔軟で配慮ある対応はできなかったのかと感じました。 上宝地域のような自然豊かな地域では、子どもたちが外で遊び、草木に触れ、仲間と工夫して遊ぶ機会そのものが、非常に貴重なものだと思います。利用者も多くない広い公園であることを考えると、なおさら今回の対応には残念な思いを抱きました。 高山市は「子育て」や「地域とのつながり」を大切にされている自治体であると認識しております。だからこそ、ルールの徹底だけでなく、子どもたちの気持ちや成長の機会にも目を向けた対応を、今後ぜひ検討していただきたいと思います。 今回の出来事によって、子どもたちが「怒られた」「否定された」という記憶だけを残してしまうのではなく、「公共の場所で遊ぶ時にはどうしたらよいか」を前向きに学べるような関わり方であってほしいと願っています。 一市民として、非常に悲しい気持ちになったため、意見を送らせていただきました。 どうか今後の対応の参考にしていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。
	回答	この度は、子どもたちへの対応に関するご意見をいただきありがとうございます。 多くの市民が利用する施設において許可なく無断で構築物等を作ることは施設の管理上支障があるため、原則として施設管理者が撤去を求めることとなります。 しかしながら、こどもの遊びや自然とのふれあいは成長過程においても大切であるということ、こどもがつくった「秘密基地」がしばらく存在することの影響、また、こどもがどのような想いで「秘密基地」を作ったのかということ等を考慮した場合、私どもの対応に配慮がかけていた点を真摯に受け止めております。 市から施設管理者に対して状況確認を早々にしたところですが、ご意見を参考にさせていただき、利用者が気持ちよく施設を利用していただけるよう今後の適切な施設管理について指導をするなど努めてまいります。 末尾になりますが、引き続き、地域の宝であるこどもたちを温かく見守っていただくとともに、高山市のまちづくりにお力を賜ることをお願い申し上げます。

6月1日	ご意見	朝市の川沿いの鯉の餌やり場（鍛冶橋の1番近く）でのことです。 久々に子供と一緒に鯉の餌を購入して餌をやっていると外国人観光客が鯉たちがいる付近の川に入っていました。深いところではなく足首程度入る餌のやる付近の浅瀬です。 川なのでもう少ししもの方なら入っていいとは思ったのですが鯉たちがいるあたりで水に入るのを今まで見たことがなくルール的にその辺りに入っていいのか悪いのかわからず注意もできませんでした。 ただ、人が入れば魚たちは逃げていくため餌をやるにも魚がいなくなったりと餌をやろうとした人にとっては迷惑であり、、、鯉を触りに行こうとしている人もみました。 私が行った短い時間でさえその辺りの水に入ろうとしていた外国人の方を2組みました。 これから暑くなり宮川も綺麗な水のため水遊び？で入りたくなる観光客は増えると思います。市のルールとしてはなにが正解なのか教えて欲しいです。また入ってはいけないルールならば外国人観光客には特に知ってもらえるような取り組みをお願いします。
	回答	この度は、「宮川朝市付近での川遊びについて」のご意見をいただきありがとうございます。 宮川河川内の岸辺が都市公園「宮川水辺ふれあい公園」となっており、都市計画課で管理している公園であるため回答をさせていただきます。都市公園については、「高山市都市公園条例」に基づき管理しており、「鳥獣及び魚の類を捕獲し、又は殺傷すること」「立ち入り禁止区域に立ち入ること」が禁止行為となっております。 当公園は、河川内に遊歩道を設け親水を目的として整備した公園であり、川遊びについては禁止行為 とはしていませんが、魚の捕獲については禁止行為となります。 今回の魚に触りに行くという行為は禁止行為となっておりませんが、この場所は禁漁区域にもなっていますので、今後、鯉を捕まえるといった行為が見受けられる場合については、河川管理者である県や漁協と協議のうえ、注意看板等の対応を検討します。
10月29日	ご意見	過日、高山市内（保存地域、寺など）回りましたが、いろいろの場所に、姿見栄えの良い赤松があり、これをまとめて見て回るコメント付きのパンフレットを作ってみたら、観光の一助になると思います。これだけ各所に見ごたえのある松のある観光地も少ないと思います。
	回答	日頃は、高山市政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。 高山市では、地域で守るべき良好な景観と自然的な風情を維持するために、貴重な樹木については保存樹として指定しおり、伝統的建造物群保存地区や東山寺院群においても、赤松をはじめとした多くの樹木が保存樹として保全されています。 今回のご意見にありますように、地域の良好な景観を形成する多くの樹木も貴重な観光資源の一つになり得ると考えており、どれだけでも多くの方々に知っていただく方法として、今回のご提案についても参考とさせていただきます。 この度は、貴重なご意見ありがとうございました。